



ものづくりを支えた歴史など線路跡について説明を聞く参加者たち=春日井市で

## 新緑さわやか線路跡

春日井で初の一般見学会

廃線となつた旧国鉄の線路跡を再整備して一  
体「旧国鉄トンネル

群保存再生委員会」は一般向け見学会を初めて開いた。三百五十人が参加し、歴史の香り漂う線路跡を散策した。

中央線の複線化で一九六六年に廃線となつた高藏寺駅から多治見駅間八キロのうち、春日井市側の一・五キロで開催。コース中には、明治中期に建てられたれんが造りのトンネルが四基ある。同会は昨年六月から、草刈りなどをして遊歩道を整備してきた。

見学会では、中央線によって木曽ヒノキや陶土が名古屋に運ばれ、ものづくりの成長を支えた歴史背景を会員が説明。参加者らは

豊かな線路跡を興味深く歩いていた。

(小野沢健太)

な東・近B 愛 知 18

